

令和8年3月吉日

マネロン・金融犯罪対策への取り組み強化について

白山農業協同組合
代表理事組合長 柄田 俊樹

近年、金融を取り巻く状況は大きく変化しており、マネー・ローンダリングや金融犯罪への警戒はこれまで以上に高まっています。こうした環境を踏まえ、当組合では、マネロン・金融犯罪対策を経営上の重要な課題の一つとして位置づけ、組織として取り組みを進めていくこととしております。

組合員・利用者の皆さまに安心してご利用いただくため、リスクに応じた管理態勢の整備や職員教育の充実、業務フローの見直しなど、対策の実効性を高めるための取り組みに一層注力してまいります。

また、これらの施策が組織にしっかり根付くよう、私を含めた経営陣が主体的に関与し、着実に指揮・監督を行う体制を強めてまいります。組織全体で意識を共有し、地域の皆さまからの信頼に応え続けられるよう努めてまいります。